

経済指標ウォッチャー

米国住宅市場は中古・新築ともに大幅改善

感染者増加のなか住宅販売の改善は継続するか

米国内古住宅販売戸数、新築住宅販売戸数とは？

米国内古住宅販売戸数は、前月に販売された中古住宅戸数を調査した統計で、全米不動産協会が公表。米国内新築住宅販売戸数は、前月に販売された新築住宅戸数を調査した統計で、米国商務省統計局が公表。中古住宅は米国の住宅売買の8割以上を占めるため、注目度が高い。また、住宅購入時には自動車、家具や家電製品の購入など個人消費に与える影響も大きく、景気の先行指標として注目される。

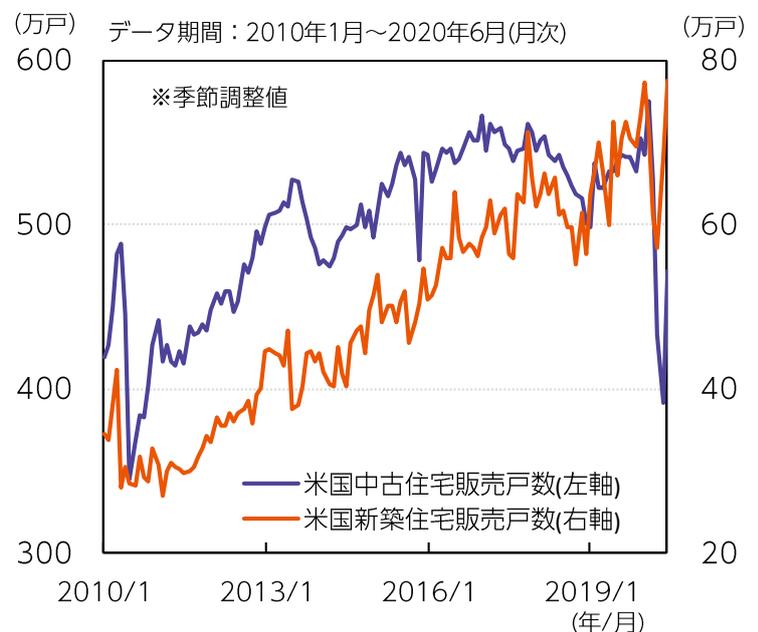
前月値を上回り、住宅販売戸数は改善

7月22日に全米不動産協会が公表した6月の中古住宅販売戸数は、472万戸（前月391万戸）と概ね事前の予想通りの結果となり前月比で改善しました（図表1）。また、7月24日に米国商務省統計局が公表した6月の新築住宅販売戸数も、77.6万戸（同67.6万戸）と前月比で改善し、事前予想も上回りました。住宅販売戸数は経済活動の再開により、中古・新築ともに前月比で大幅に改善しており、住宅市場は最悪期を脱したものとみられます。

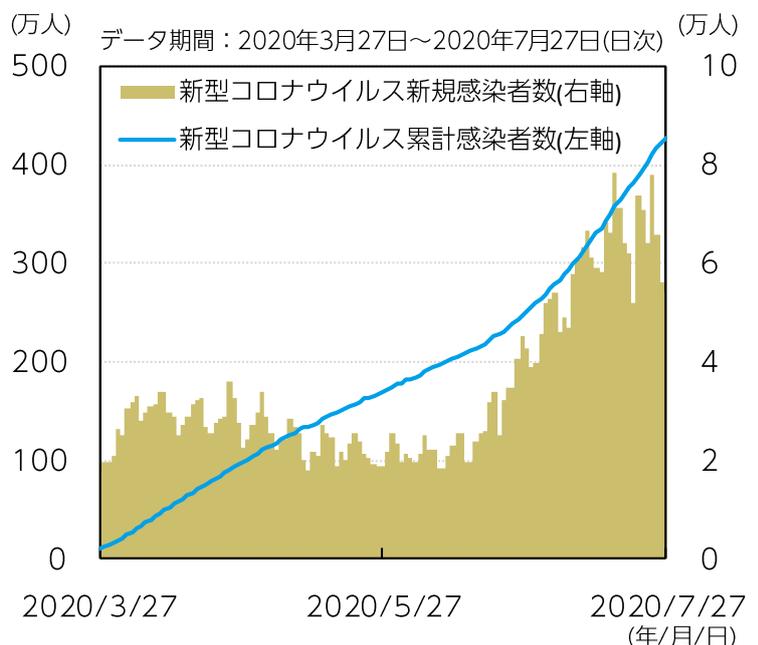
感染再拡大の住宅市場への影響に注視

6月の住宅販売は改善したものの、感染再拡大の影響により住宅市場の先行き不透明感が強まっています。足元では新型コロナウイルス感染者数が増加傾向となっており（図表2）、一部の州では再び経済活動が制限されました。経済活動停滞に加え、一時解雇等により住宅ローン支払いへの不安感から住宅購入への意欲が回復せず、住宅販売の改善が継続しない可能性も考えられます。今後の米国景気を見通す上でも、経済活動再開と新型コロナウイルス感染者数拡大の綱引きのなかで住宅販売の改善が続くかに今後も注目が集まりそうです。

図表1：住宅販売は改善の兆し



図表2：米国の新規感染者数は増加傾向



【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>